

## 第 20 回国際科学技術関係大臣会合について ”The 20<sup>th</sup> Science and technology Ministers’ Roundtable”

1. 日 時：令和 5 年（2023）年 10 月 1 日（日） 12:10~14:50
2. 場 所：国立京都国際会館 Annex Hall
3. 出席者：世界 24 ヶ国の科学技術大臣等（日本を含む：別紙参照）
4. テーマ：  
「オープンサイエンス」及び「国際頭脳循環」
5. 結果概要

(1) 高市科学技術政策担当大臣が会議の議長を務めた。冒頭、高市大臣から出席各国に対し挨拶を行い、気候変動問題や新たな感染症への対策等のグローバルな課題の解決のためには、科学技術を適切に活用するとともに、国際的に連携して取り組むことが不可欠である旨、発言した。そして、本会合においては、「オープンサイエンス」及び研究セキュリティ・インテグリティを含む「国際頭脳循環」に関してポストコロナ時代における科学技術・イノベーションの国際連携の推進に向けて、どのような取組や視点が重要であるかについて意見交換する旨、説明した。

(2) 小宮山 STS フォーラム理事長からの挨拶の後、松尾科学技術・イノベーション推進事務局長より、本会合のテーマの背景と概要の説明及び以下の日本の取組を紹介した。

### <オープンサイエンス>

- 2025 年度を目途に、国の公募型研究資金の新規公募分について、研究成果の即時オープンアクセスを実現すべく、速やかにオープンアクセスの方針を策定する予定であること
- 以下の取組を並行して検討していること
  - 大手出版社など学術プラットフォームに対する交渉力の強化
  - 研究成果を管理・利活用するための研究DXプラットフォームの充実
  - 研究者や研究コミュニティの研究成果発信力の強化

- 国際連携や新たな評価システムの構築

- <国際頭脳循環>

- 大型基金を創設し、先端分野における国際共同研究を通じて、若手を含めた研究者間の交流・コネクションの強化を図っていること
    - 地球規模課題の解決に向け、国を超えた科学技術イノベーションの創出と人材育成を目指し、開発途上国とともに取り組む国際共同研究等も実施していること

(3) 上山総合科学技術・イノベーション会議議員による進行のもと、本会合のテーマに沿って、出席国における取組等について意見交換が行われた。各国からは、下記のような発言があった。

- オープンサイエンスによる知識の共有は科学と社会にとって重要である。オープンサイエンスを更に推進するには、国際的な意識改革が必要。
- 国際頭脳循環には多様性と包摂性が重要。また、教育の機会について国際的な意識を高めることが重要。

(4) 上山総合科学技術・イノベーション会議議員から意見交換の総括が行われた。

(5) 最後に高市大臣から閉会挨拶が行われた。

第 20 回国際科学技術関係大臣会合 出席者リスト

2023 年 10 月 1 日(日) 12:10-14:50 (日本時間)

	国名	氏名	職名
1	カナダ	アレハンドロ・アデム	カナダ自然科学工学研究会議 議長
2	コンゴ民主共和国	ジルベール・カバンダ・クレンガ	科学研究・技術イノベーション大臣
3	欧州連合	シグネ・ラッツォ	欧州委員会 研究イノベーション総局次長
4	ギリシャ	マキシモス・セネタキス	開発省副大臣
5	ハンガリー	チャーク・ヤーノシュ	文化・イノベーション大臣
6	イラン	ペイマン・サーレヒ	科学・研究・技術省研究担当副大臣
7	イタリア	アントニオ・ゾッコリ	大臣科学顧問 国立核物理研究所長
8	日本	高市 早苗	内閣府特命担当大臣 (科学技術政策担当)
9	コソボ	アルベリー・ナガブチ	教育・科学技術・イノベーション大臣
10	マレーシア	リー・カン・チャン	科学技術・イノベーション大臣
11	モロッコ	アブドゥラティーフ・ミラーウィー	高等教育・科学・研究・イノベーション大臣
12	オランダ	マリヤン・ハマースマ	教育・文化・科学副大臣
13	ポーランド	クシシュトフ・プシェミエニェツキ	教育科学省顧問
14	カタール	イブラヒム・アル＝ヌアイミー	教育・高等教育省次官
15	サウジアラビア	ムニール・エルデソーキ	キングアブドゥルアジズ科学技術都市長官
16	シンガポール	フレデリック・チュウ	科学技術研究庁 CEO
17	スロベニア	イゴル・パピッチ	高等教育・科学・イノベーション大臣
18	スイス	マルティナ・ヒラヤマ	教育・研究・イノベーション庁長官
19	タイ	スパマス・イサラパクディ	高等教育・科学・研究・イノベーション大臣
20	ウクライナ*	オクセン・リソヴィー	教育科学大臣
21	アラブ首長国連邦	タリク・アルハシミ	産業・先端技術省 技術適用・開発部長
22	英国	アンジェラ・マククリーン	政府首席科学顧問
23	ウズベキスタン	イブロヒム・アブドゥラフモーフ	高等教育・科学・イノベーション大臣
24	ベトナム	ホアン・ザン・グエン	科学技術省次官

※ビデオメッセージによる参加